

令和6年予算決算委員会会議録

1. 招集年月日 令和6年8月7日
2. 招集の場所 可児市役所5階全員協議会
3. 開 会 令和6年8月7日 午前10時53分 委員長宣告

4. 審査事項

協議事項

1. 予算決算委員会委員長互選について
2. 予算決算委員会副委員長互選について
3. 閉会中の継続審査の申し出について

5. 出席委員 (20名)

委 員 長	山田 喜弘	副 委 員 長	野呂 和久
委 員	林 則夫	委 員	亀谷 光
委 員	富田 牧子	委 員	伊藤 健二
委 員	川合 敏己	委 員	酒井 正司
委 員	天羽 良明	委 員	伊藤 壽
委 員	板津 博之	委 員	高木 将延
委 員	渡辺 仁美	委 員	大平 伸二
委 員	奥村 新五	委 員	松尾 和樹
委 員	田口 豊和	委 員	酒向さやか
委 員	前川 一平	委 員	田上 元一

6. その他出席した者

議 長 澤野 伸

7. 職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	鈴木 賢 司	議会総務課長	佐 藤 一 洋
議会事務局 書 記	中 島 め ぐ み	議会事務局 書 記	中 水 麻 以

○臨時委員長（林 則夫君） 可児市議会委員会条例第9条第2項の規定により、臨時委員長の職務を務めさせていただきます。

これより予算決算委員会を開会いたします。

発言される方は、挙手により、許可を得てからマイクのスイッチを押して発言をお願いいたします。

はじめに協議題1、委員長互選についてを議題といたします。互選を行う前に立候補又は推薦の有無について確認をさせていただきます。

立候補又は推薦された方は、5分以内で所信表明演説を行っていただき、その後、投票もしくは指名推選の方法で互選を行います。

それではまず、予算決算委員会の委員長に立候補される方又は推薦される方はおいででしょうか。

○委員（山田 喜弘君） 委員長に立候補いたします。

○臨時委員長（林 則夫君） 他にはございませんか。

〔挙手する者なし〕

○臨時委員長（林 則夫君） ございませんか。

立候補者が1名のみでした。それでは、山田委員は所信表明演説をお願いします。

○委員（山田喜弘君） それでは委員長の立候補にあたり所信を述べさせていただきます。委員の皆様のご協力のもと、予算決算委員会の円滑な運営に努めてまいります。

初めに前期委員会の引継事項について着実に取り組んでまいります。予算決算委員会の審査サイクルの要である新年度予算の提言について自由討議での論点の整理など、決算審査の充実に取り組んでまいります。なお、決算審査、予算審査にあたり資料のデータ配布の継続とそれに伴う分かりやすい説明を今後とも求めてまいります。資料の充実について今後とも委員の皆様にご意見を伺いながら検討してまいります。次にデジタル予算書・決算書について引き続き調査研究を進めてまいります。また、補正予算については十分な審査時間の確保や予算の執行状況についても引き続き丁寧な説明を求めてまいります。また、監査委員と本委員会との情報共有の充実について継続、推進してまいります。最後に、委員の皆様の委員会に関するご意見を適切に判断し、より充実したものとなるよう取り組んでまいります。

以上、予算決算委員長の立候補にあたり所信の一端を述べさせていただきました。委員各位にはご理解をいただきますようよろしくお願いを申し上げます。

○臨時委員長（林 則夫君） 山田委員、ありがとうございます。

それでは、ただいまの山田委員に対して質疑のある方は、御発言をお願いいたします。質疑はございませんか。

〔挙手する者なし〕

質疑もないようでございますので、これにて質疑を終結いたします。

そのほかに立候補、もしくは推薦される方はございませんか。

〔挙手する者なし〕

ありませんね。それでは、これより委員長の互選を行います。

委員長互選は、可児市議会会議規則第126条第5項の規定により指名推選の方法により行いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、委員長の互選は指名推選により行うことと決定をいたしました。

それでは、臨時委員長である私から指名することにいたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、臨時委員長において指名することといたします。それでは、予算決算委員長に、山田委員を指名いたします。

お諮りいたします。山田委員を委員長と決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、山田委員を予算決算委員長とすることに決定いたしました。

それでは、委員長と交代させていただきます。御協力ありがとうございました。

○委員長（山田喜弘君） それでは、引き続き協議題2、副委員長の互選についてを議題といたします。予算決算委員会の副委員長に立候補される方、または推薦される方はみえますでしょうか。

○委員（伊藤 壽君） 野呂委員を推薦いたします。

○委員長（山田喜弘君） 他にはございませんか。

〔挙手する者なし〕

○臨時委員長（山田喜弘君） 推薦が1名のみでした。

副委員長の互選は、可児市議会会議規則第126条第5項の規定により指名推選の方法により行いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、副委員長の互選は指名推選により行うことと決定いたしました。

それでは、委員長である私から指名することにしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、委員長において指名することといたします。

それでは、予算決算委員会副委員長に野呂和久委員を指名いたします。

お諮りします。野呂和久委員を副委員長と決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、野呂和久委員を副委員長とすることに決定いたしました。それでは、就

任のご挨拶をお願いいたします。

○副委員長（野呂和久君） ただいまご推薦いただきまして、誠にありがとうございました。
また承認いただきまして、ありがとうございました。予算決算委員会は行政の事業の予算を決定する大事な委員会でございます。しっかりと委員長を補佐して務めてまいりたいと思います。ありがとうございました。

○委員長（山田喜弘君） 続きまして、協議題3、閉会中の継続審査の申し出についてを議題とします。

本委員会において、閉会中もなお継続して審査を行うため、可児市議会会議規則第111条の規定により、議長に対して閉会中の継続審査を別紙のとおり申し出たいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

それでは、そのようにさせていただきます。

本日はこれにて予算決算委員会を閉会いたします。

閉会 午前11時02分

前記のとおり会議の次第を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和6年8月7日

可児市予算決算委員会委員長